

とくしゅう いくのくやくしよ ぼうさいたんとら
特集 生野区役所防災担当“はまちゃん”が
 がいこく つた
外国からきたみなさんに伝えたい
 ぼうさい
防災のススメ



**やさしい
日本語編**

問合せ 区地域まちづくり課 4階44番
 ☎6715-9022 FAX6717-1163

にほんには、「地震」や「台風」があることを知っていますか？
 ただ 正しい知識と行動が**みなさんのいのち**を守ります！

◀はまちゃん

地震 地面が揺れる！

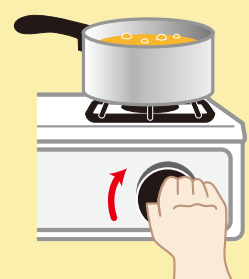
1 頭を守りましょう
 ものがたおれたり、落ちてきます。
 テーブルの下に隠れたり、
 カバンなどで頭をまもってください。



2 揺れがおさまったら家のドアをあけましょう

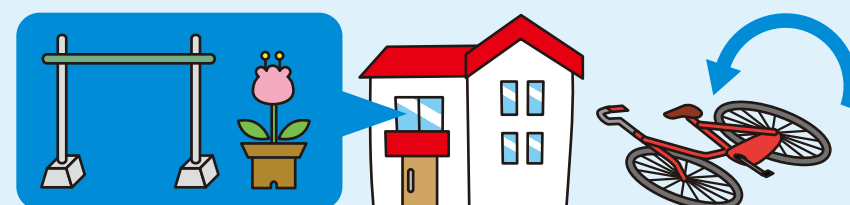


3 火を消しましょう



台風 すごい雨と風！

1 ものが飛ばないようにしておきましょう
 ●物干し竿(洗濯した服などを干す棒)や
 植木鉢は家の中へ入れておく。
 ●自転車は先に倒しておく。



2 外に出ないようにしましょう
 ●雨や風が強いときは家の中にいましょう。



こんなところから情報をとりましょう

いろいろな国の言葉で伝えています！



**インターネット
(NHK World)**

いろいろな国の言葉でいろいろな情報を伝えています。



**生野区防災・水害
ハザードマップ**

大阪市内の地震や津波のことがわかります。家の近くの逃げる場所(避難所)も書いています。



**Twitter(ツイッター)・
Facebook(フェイスブック)**

生野区役所のTwitter・Facebookでは地震や台風の時、「やさしい日本語」で情報を伝えています。

おぼえておいてほしい日本語

震源地 地震の中心	震度 揺れる大きさ 震度5以上が危ない!	余震 あとからくる地震
暴風雨 とても強い雨と風	警報 雨、風、津波が「とても危ない」というお知らせ	洪水 雨がたくさん降り、水があふれること。
浸水 家の中に水が入ること	ライフライン 水道、電気、ガス、電話など	避難指示 「すぐに『避難所』へ行ってください」という意味

準備 「地震」や「台風」で**電気・ガス・水道・電話・インターネット**がとまるかもしれません。今から用意しておくことが大切です。

1 食べ物と水を用意しましょう

1人に18ℓの水と缶詰やビスケットなどのたべものを3日間分用意してください

カセットコンロがあると「カップラーメン」など温かいものが食べることができます

2 避難所に持っていくものを用意しましょう

避難所は地震や台風で家が壊れたりして、生活することができないとき、泊まることができる場所です。近くの小学校などが避難所になります。

リュックに入れておきましょう!

- くすり
- 水・たべもの
- ライト
- ぐんて(手ぶくろ)
- かさ・カッパ
- 下着・くつした
- モバイルバッテリー
- お金
- 保険証・パスポート・外国人登録証
- 家族・友だちの連絡先

3 家具は倒れないように固定しておきましょう

割れてもガラスが飛散らないように、防止フィルムをはる

窓ガラス

テレビ

食器棚